

## 小樽看護専門学校の沿革

- 昭和40年 7月 准看護婦有資格者のための進学コース設置の要請が高まり、学校法人小樽昭和高等学校（現・共育の森学園）が設置主体となり、小樽高等看護学院を設立（入学定員50名）、看護婦養成所として厚生大臣の指定を受ける。  
初代学院長に石橋猛雄 石橋病院院長就任。
- 9月 開院式・第1回入学式を挙げる。
- 昭和41年 2月 法人名を「学校法人小樽昭和学園」と改称し、学園組織となる。
- 昭和44年 1月 校歌制定（作詞 石橋猛雄 作曲 上元芳男）。
- 12月 第二代学院長に福田良平 市立小樽病院院長就任。
- 昭和50年10月 創立10周年記念式典を挙げる。
- 昭和55年10月 10月1日を開校記念日と制定。
- 12月 学校教育法の規定による専門課程を置く専修学校として認可を受ける。
- 昭和56年 4月 学校名を小樽看護専門学校と変更。
- 昭和63年 1月 第三代校長に丹呉幹彦 市立小樽病院院長就任。
- 平成 7年 1月 専門士と称することが出来る課程として、文部大臣の承認を受ける。
- 10月 創立30周年記念式典を挙げる。
- 平成14年 4月 第四代校長に山本 稔 前保健所所長就任。
- 平成17年 4月 校舎を旧小樽短期大学西棟校舎に移転。
- 9月 創立40周年記念式典を挙げる。
- 平成18年 4月 第五代校長に川俣 孝 市立小樽病院副院長就任。
- 10月 法人名を「学校法人小樽高川学園」と改称。
- 平成19年 4月 第六代校長に三山雄弘 三ッ山病院院長就任。
- 平成19年 9月 第七代校長に千葉峻三 済生会西小樽病院院長就任。
- 平成19年10月 法人名を「学校法人共育の森学園」と改称。
- 平成22年 4月 第八代校長に近藤真章 済生会小樽病院院長就任。
- 平成23年 4月 入学定員を40名に変更。
- 平成27年10月 創立50周年記念式典を挙げる。
- 令和 3年 4月 第九代校長に堤 裕幸 済生会小樽病院重症心身障がい児(者)施設みどりの里施設長就任。
- 令和 4年 3月 第55回卒業式を挙げる。卒業生43名（卒業生総数2551名）。
- 令和 4年 4月 設置者を「医療法人社団 心優会」へ変更。
- 令和 4年 4月 第58回入学式を挙げる。入学生32名。